

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

コーポレートメッセージ

未来に感動を。デジタルテクノロジーと独自ネットワークで映像画像表現を深め、新ビジネスモデルを模索する

② 中長期の経営戦略

1. フューネラル事業

遺影写真加工のシェアアップとITサービス「tsunagoo」浸透。生成AIやXR等活用した新サービス開発。オペレーションセンターの教育体制充実

2. フォトブック事業

認知度向上と印刷による新写真文化浸透。「アスカブック」「マイブック」の新製品投入。OEM供給拡大。BET子会社化によるVTuber事務所拡大

3. 空中ディスプレイ事業

ASKA3Dプレートの空中結像技術活用。ガラス製・樹脂製プレートの開発販売。量産案件獲得と戦略パートナー協業推進。XRチーム融合による体験価値訴求

4. スタートアップ連携

ユニークな技術を持つスタートアップと提携し新ビジネス創出と顧客ニーズ対応サービス提供

③ 対処すべき課題

① 空中ディスプレイ事業の立て直し

- ・多額の棚卸資産評価損・減損損失計上。組織体制変更で量産案件獲得と営業方針見直し
- ・高付加価値パッケージ提案と戦略パートナー協業。能動系技術開発による新ビジネス創造

② 既存事業の環境変化対応

- ・冠婚葬祭小規模化とデジタルアウトプット移行への対応
- ・生成AI・XR融合による新サービス開発と顧客業務プロセス受託

③ イノベーション基盤と資本効率

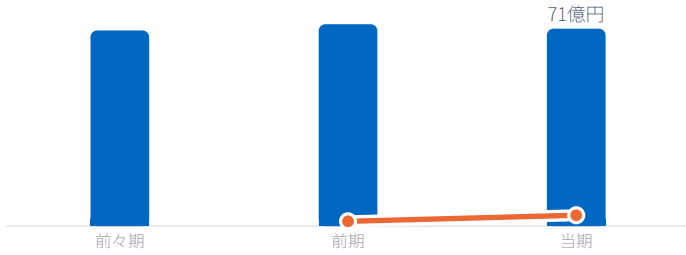
- ・若手社員向けイノベーション教育と社内提案制度充実。BET連携と社外リソース協創
- ・自己資本比率84.8%、現金預金1,686,873千円。手元資金有効活用で成長促進と資本効率向上

面接で使えるポイント

- ・フューネラル事業の遺影写真加工シェアアップとIT「tsunagoo」浸透で安定成長基盤確立を目指す
- ・BET子会社化によるVTuber事務所拡大など、バーチャルビジネス分野の新チャレンジに取り組む企業
- ・ASKA3D空中結像技術の優位性を活かし、XRチーム融合で体験価値創造に挑戦する企業

証券コード 2438

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
71億円営業利益率
5.5%財務健康度
53点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 40.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
490万円

サービス業内 413位/524社

平均年齢
36.8歳

サービス業内 328位/527社

平均勤続
9.9年

サービス業内 143位/527社

女性管理職
14.0%

サービス業内 237位/371社

男性育休
100.0%

サービス業内 28位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アスカネット[2438]：自己株式の取得状況および取得終了に

